学校番号	T0203

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	言語文化 （通信）	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	新編 言語文化 改訂版　（大修館書店）						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

読み継がれてきた名文や近代・現代の小説に触れることによって、言語感覚や感性を養うことをめざす授業である。
本文内容を理解するのはもちろんだが、古文や漢文を読むための文法知識や返り点などの知識についても理解する必要がある。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
国語で適切かつ効果的に表現するための知識・技能を身に着ける。

【思考力、判断力、表現力等】
伝え合う力を高めるとともに、思考力や想像力を伸ばし、言語感覚を磨く。

【学びに向かう力、人間性等】
進んで表現することによって国語の向上や社会生活の充実を図る態度を身につける。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	本文に出てくる語句や漢字、古文であれば古語、漢文であれば漢語、返り点の使い方、といった知識を身につけることができているか。このような基準を達成できているか、小テストや定期考査において評価する。	小説、古典的文章の内容を適切に読み取れているか。登場人物の心情を理解できているか。随筆などであれば、筆者の主張をきちんととらえられているか。このような基準が達成できているかどうかを、ワークシートや定期考査で評価する。	自らの学びを適切な方向へ軌道修正しようとしているか。また、授業に積極的に取り組めているかという基準を満たしているかという視点で評価する。評価の材料としては、日々の「ふりかえりシート」や、作文や、ワークシートなどがある。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
	現代文 ［教材］季節の言葉と出会う	a：言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解している。 b［読むこと］：作品や文章に表れている筆者のものの見方、感じ方、考え方をとらえ、内容を解釈している。 c：日本の伝統的な自然観や美意識について筆者の主張をとらえることに興味をもち、季語や日本独特の自然の味わい方に対して関心をもとうとしている。	**観察** **ワークシート** **小テスト** 定期考査	**観察** **ワークシート** **小テスト** **定期考査** レポート	**観察** **ワークシート**
	古文 ［教材］ 「徒然草」　高名の木登り／公世の二位のせうとに／奥山に猫またといふもの／神無月のころ	a：古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語のきまり、古典特有の表現などについて理解している。 b[読むこと]：文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉えている。また、作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈している。 c：『徒然草』に興味をもち、作者のものの見方や感じ方を読み取り、自分の考えをもとうとしている。	**観察** **ワークシート** **小テスト** 定期考査	**観察** **ワークシート** **小テスト** **定期考査** レポート	**観察** **ワークシート**
	漢文 訓読のきまり／格言／再読文字	a：我が国の言語文化の特質や我が国の文化と外国の文化との関係について理解している。また、古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまり、古典特有の表現などについて理解している。 ｂ：［読］作品の内容や解釈を踏まえ、自分のものの見方、感じ方、考え方を深め、我が国の言語文化について自分の考えをもっている。 ｃ：漢文に興味をもち、訓読に意欲的に取り組もうとしている。	**観察** **ワークシート** **小テスト** 定期考査	**観察** **ワークシート** **小テスト** **定期考査**	**観察** **ワークシート**
	漢文 ［教材］守株、五十歩百歩、蛇足	a：古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまり、古典特有の表現などについて理解している。 b〔読むこと〕：文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉えている。また、作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈している。 c：漢文に興味をもち、漢文を読む学習に意欲的に取り組もうとしている。	**観察** **ワークシート** **小テスト** 定期考査	**観察** **ワークシート** **小テスト** **定期考査** レポート	**観察** **ワークシート**
	現代文 ［教材］夢十夜	a：我が国の言語文化に特徴的な語句の量を増し、それらの文化的背景について理解を深め、文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。また、我が国の言語文化への理解につながる読書の意義と効用について理解を深めている。 b〔読むこと〕：文章の構成や展開、表現のしかた、表現の特色について評価している。 c：作品に興味をもち、作品の表現に注目しながら読もうとしている。	**観察** **ワークシート** **小テスト** 定期考査	**観察** **ワークシート** **小テスト** **定期考査** レポート	**観察** **ワークシート**

	古文 ［教材］平家物語 「木曾の最期」	a:言文一致体や和漢混交文など歴史的な文体の変化について理解を深めている。 b:「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉えている。また、文章の構成や展開、表現の仕方、表現の特色について評価している。 c:『平家物語』に興味をもち、音読して文体の特徴を味わったり、人物の心情の変化を読み取ったりしようとしている。	**観察** **ワークシート** **小テスト** 定期考査	**観察** **ワークシート** **小テスト** **定期考査** レポート	**観察** **ワークシート**
	古文 ［教材］おくのほそ道	a:古典の世界に親しむために、作品や文章の歴史的・文化的背景などを理解している。 b〔読むこと〕:、文章の構成や展開、表現の仕方、表現の特色について評価している。また、作品や文章の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえ、内容の解釈を深めている。 c:作品に興味をもち、文章の内容を読み取ったり、句に詠まれた情景や心情を考えたりしようとしている。	**観察** **ワークシート** **小テスト** 定期考査	**観察** **ワークシート** **小テスト** **定期考査** レポート	**観察** **ワークシート**
	現代文 ［教材］羅生門	a:常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字を書き、文や文章の中で使っている。また、我が国の言語文化への理解につながる読書の意義と効用について理解を深めている。 b〔読むこと〕:作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈している。また、文章の構成や展開、表現の仕方、表現の特色について評価している。 c:言葉がもつ価値への認識を深め、言葉をとおして他者や社会に意欲的に関わろうとしている。	**観察** **ワークシート** **小テスト** 定期考査	**観察** **ワークシート** **小テスト** **定期考査** レポート	**観察** **ワークシート**

４　学習の活動

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　０　）時間

・書くこと　…　（　１０　）時間

・読むこと　…　（　４０　）時間

・読むこと（近代以降）…　（　２０　）時間